

令和5年度 第1回堺市立図書館協議会	
令和5年6月30日（金）10時30分～ 堺市立中央図書館 1階 集会室	
委員	中川幾郎会長、森美由紀副会長、小松清生委員、是住久美子委員、 飛石隆男委員、松原茂樹委員、山尾真弓委員、 吉田富美委員（リモート参加）、吉原極委員
事務局	浦部中央図書館長、南中央図書館参事、有澤中央図書館総務課長、 松好中央図書館総務課長補佐、江口中図書館長、杉本東図書館長、 佐久間西図書館長、三藤南図書館長、眞鍋北図書館長、田中美原図書館長、 白川主幹兼図書館サービス係長、輔信企画情報係長、 稲野企画情報係員、田代企画情報係員
傍聴	5人
案件	令和4年度堺市立図書館サービス評価（案）について
その他	コンビニエンスストア図書館資料返却取次サービスの試行について（報告）

署名委員の決定	
是住委員 吉原委員	

案件について	
発言者	内容
事務局	案件について説明
会長	ご意見があれば挙手をお願いします。
委員	<p>前年度は各区図書館のPRが少し薄いと、もどかしい思いをしたが、今回は全体的なイメージとしてしっかりと内容をPRしておられ、とても良くなっていて素晴らしい。</p> <p>しかしながら一点、利用者の貸出点数や来館者数は図書館側が数字をコントロールできないが、Twitterの投稿数はコントロールが可能。進捗管理を忘れずに行っていただきたい。</p>

会長	<p>他にご意見がなければ、順番にお聞きしたい。</p>
委員	<p>丁寧に書かれていて、各区の図書館が個性的な取り組みをしており、とてもうれしく思う。</p> <p>北区では五箇荘、金岡、百舌鳥、北八下の歴史街道とまちづくりという冊子を活用した取り組みが進んでいる。講演会等の特別なことはしなくとも、その区の文化歴史を大切にすること、大事な図書館の命みたいな事だと思う。大きさ分量は別にして、きちんとどの区の図書館もその項目については、きっちり書いていただきたい。</p> <p>個人的には、地域資料の電子書籍の利用が高いとのこと、堺市全体として大事にしていると感じている。</p> <p>戦前からの大事な歴史的な資料を守ってきた図書館が今後につなげていく、そういう意味で今後も大事にしていきたい。それを市民と共にどう受け継いでいくか。市民との協働にもっと力を入れて一緒にやっていただきたい。</p> <p>私たちも、若い世代に繋いでいくという努力をしていかないといけない。</p>
委員	<p>全体的な中でいつも気になるのは、いろいろな取り組みをしながら、広報手段は毎回同じような形で、閲覧回数が少ないとかアクセス方法を考えないといけないなど、せっかくの取り組みが上手く伝わっていないのが、いつも強く出ている。</p> <p>また、もう少し具体的にこのように取り組んで、結果こうだったので今後この取り組みをやります、といった具体性が少ないように思うので、今後そういう形で取り組んでいただきたい。</p>
委員	<p>サービス評価について常々子育てとか若者向けとか訴えてきたが、本当にどの区の図書館も若者向けサービスとか、取り組んだ実績とか今後の予定について記載していただいて、本当に感謝しかない。</p> <p>あえてその中でひとつ気になっていることがあり、これは図書館だけではないが、堺市自体のホームページがすごく行政的。先ほど「コンビニで本を返却できます」というページを見たが、これも文字が多い。今時は視覚に訴えるものがとても多く、文字をあれだけ重ねられてしまうと悪い、となってしまう。</p>

	<p>図書館はいろいろ Twitter とかインスタグラムを活用していくということだが、そういうことであれば、基幹となる図書館のホームページを視覚に訴えてはどうか。堺市のホームページのシステムがあれ以上できないのか細かいことはわからないが、もう少し視覚に訴えたホームページを作り、スマホ向けのアクセシビリティ等をやれば若者にもっと見てもらえる。</p> <p>特にこのコンビニで本を返却できるということは、私もよく触れ回っており、堺市 PTA 協議会で話をしたところ、すごく嬉しい、本当に良かったという声がとても多い。視覚に訴えた広報を検討いただきたい。</p> <p>他は概ね感謝している。</p>
委員	<p>私は小学校の図書館のボランティアをやっているが、子どもたちが図書館の利用の仕方がまだわかってない。本の並べ方を説明したものをボランティアで作ったりしているが、小学校の図書館で利用方法を訓練されてないということを感じている。</p> <p>ここに北図書館が大人向けの講座をしてよかったというようなことが書かれているが、おそらく多くの方が図書館の利用方法をよく分かっていない。図書館があれば良いことがある、生活も豊かになるということをもっと広めたいと思うので、管轄は違うかもしれないが、そういうことからでも図書館から学校図書館へ働きかけをしていただきたい。</p>
委員	<p>目標値の設定は非常に難しいことではあるが、結果として数字で出てくる。それがひとり歩きするのも良くないと思うので、もう少し文書として丁寧に書かれているといいのではないかと思う。</p>
委員	<p>目標が高すぎたという面もあるのではないか。田原市の図書館協議会では、人口も予算も減少している中、右肩上がりは無理があり、維持をするだけでも大変なのだから、数字ばかりを追い求めるのではなく、質の問題を改善していったらどうかという話があった。</p> <p>堺市の財政状況はまだ余力がありそうだが、厳しい状況にはなってくると思うので、高い数字を求めていくというのは、だんだん苦しくなってくるのではないか。</p> <p>また、施設改修の目途を立てて取り組んでいくというのが、難しくなってきたのではないか。何を優先順位として施設の管理をしていくの</p>

	<p>か。公共施設管理計画を見ていると、バリアフリーを重視していたり、社会保障費が高いということが書かれている。各図書館は各地区のインフラであり、どんな人でも読書の体験を保障するために、バリアフリーに改修する必要があるということや、貧困家庭や高齢者の居場所として、空調等の整備が必要であることを主張するといった戦略を立てて、上手く財政当局に働きかけて予算化することができればと思う。</p>
委員	<p>図書館職員の方々の努力が伝わってくるが、図書館の目玉サービスがあればと思う。全館的にこれを頑張るといふ目玉サービスに取り組んではどうか。</p> <p>また、行政や高校等の連携だけでなく、ものづくりの町として企業とのコラボ等の工夫があってもいいのではないか。</p> <p>あとは、サービス評価に掲載されているホームページ画像が見つからないため、改善をお願いしたい。</p>
会長	<p>委員として発言させていただく。</p> <p>堺市はよく頑張っておられるが、住民自治による図書館支援が少し見えにくいのではないかと思います。各図書館ごとに読書会を実施している住民団体や図書館ボランティア、図書館の運営に関する意見を述べるグループ等、そういった存在が見えてこないのはもったいない。</p> <p>どんな分野でも住民自治と団体自治があるということを明確に意識して、図書館運営における住民自治は何なのかというのを、もっと浮き彫りにしていただけたらと思う。</p> <p>団体自治における図書館運営に関しては、堺のレベルはものすごく高い。ただ、高すぎるが故に住民自治の存在の必要性を感じていないという危険性がある。そのところをよく心得て今後の図書館運営をお願いしたい。</p> <p>それでは、この案件についてはここまでとなるが、委員の意見を参考にしながら、来年度の図書館運営に活かしていただくと共に、令和4年度の堺市立図書館サービス評価の完成をお願いしたい。</p>

報告について	
発言者	内容
会長	まず事務局に説明を求める。

事務局	コンビニエンスストア図書館資料返却取次サービスの試行について説明
会長	<p>今のご報告について、ご意見ご質問あればご発言をお願いします。</p> <p>なければ、その他はここまでとする。案件はすべて終了したが、何かこの際というご意見はあるか。</p>
委員	<p>図書館協議会では何を話し合うのかということ意見を交換したい。図書館評価は大事な仕事だと思う。しかしながら、市民がいったい図書館に何を求めているのか。</p> <p>今、コンビニ返却の話があったが、ありがたいと思う一方でやはり図書館がないからだ。戦後すぐに、五箇荘にも図書館が必要だという投書があったということを知り、当然だと思ったが、それがずっと実現しないままとなっている。津久野にも小さい図書館があったがなくなった。そういったことを考えると、返却だけでなく、借りる事もできる図書館カウンターをそこに作ってはどうか。図書館カウンターも、貸出・返却だけでなく、図書館としてのサービスがあってもいいのではないか。そういったいろいろな市民の声を議論できないものか。</p> <p>会長がおっしゃったように市民の自治を励ましていくような、図書館への願いはみんな語り合っ、その代わり市民も働くようにしましょうと話しか合う場をもっと積極的に増やしていける協議会であればと思う。</p>
委員	<p>私も同感で、これだけの方が集まっているのに、図書館評価だけで終わってしまうのは少し残念に思う。</p> <p>ところで全く関係のない話だが、先ほど事務局の方々の紹介があり、女性の館長が多かった。世の中では女性のトップを増やそうと躍起になっているところであり、堺市は素晴らしいと思う。これからも頑張ってください。</p>
委員	<p>コンビニで返却ができるという話があったが、藤沢市ではデパートの中に図書館があるらしく、全く別の観点で取り組んでいるなと思う。</p> <p>図書館利用の呼びかけも、こういう本がありますよ、親子向けのサービスがありますよ、というだけではなく、図書館は涼しいから暑いときは親子で来て下さい、来た時にはいろんな楽しいことがあります、という別視点での呼びかけも必要ではないか。ただ単に図書館にこれだけの本があって、これだけの講座もあってと言っても、図書館に行かない人にはなかな</p>

	<p>か伝わらない。ただ単に、涼しいよ、親子で来てね、といった本とは関係ない呼びかけを考えてもらえたらと思う。</p> <p>また、以前委員が PTA でも協力できるとおっしゃっていたが、子ども会も協力できる。今、親は子どもと接することですごく忙しい。堺市の子ども会では親子で来てもらうということで、収穫体験や堺の歴史ウォークなど、今までになかった取組みをしている。参加者も非常に増えて、評判も良い。今までとは全く違う活動をしながら、子ども会の会員を増やすようにしている。お声がけいただければ、いつでも図書館に協力させていただく。</p>
委員	<p>私も図書館協議会というのはもっと皆さんと議論して、何かを変えていくような取組みの提案ができるのかと思っていた。今後そのように変えていただければと思う。</p> <p>堺市 PTA としては、今年度から独自のネットワーク網を持ったので、もしよければ広報に協力できればと思う。なぜ図書館を利用しないのか PTA で少し聞いてみたところ、遠いという回答だった。立地の話なので難しいと思うが、先程、デパートの中に図書館があるという話があった。駅前の高島屋やイオンなどの企業と提携して、攻めの姿勢でやっていただけたらと思う。</p> <p>財政が厳しいとは思いますが、図書館にもっと予算を割いてもらえるよう話をしていただきたい。</p>
会長	<p>今複数の委員から出たのが、館長の諮問機関として受け止める仕事以外に、委員がイニシアチブを発揮して発議できるのかという質問。それについては、図書館法に基づく館長の諮問機関としての図書館協議会の位置付け、というのが全国共通であるが、そのあと、図書館協議会設置規則、もしくは条例か何かあったと思うが、どうか。</p>
事務局	<p>基本的に国の法律に基づき、堺の条例規則で図書館協議会を設置しているが、協議会委員の皆様から意見をいただくことは可能。本分は諮問に答えていただくことであるが、それ以外に、図書館サービスについてのご意見を頂戴する場所でもある。最近は新型コロナウイルス感染症の影響で、時間を一時間程度に制限させていただき、評価をまずさせていただき、というような運営にさせていただいていた。しかし、新型コロナウイルス感染</p>

	<p>症が2類から5類に変わり、時間がとれるようになった。今後はサービス評価もやっていただいた後で、委員の皆様で様々な議論をしていただけたら、事務局としても、ご意見を頂戴しながら運営していきたいと思う。よろしくをお願いしたい。</p>
会長	<p>法律を杓子定規に解釈すると、諮問がないことには何も発言できないと受け止めてしまう危険性がある。そうではなく、図書館は市民参画による組織であるので、もっと自由に議論できる時間を設定するようにする。その他の項目に、前回の持ち越しで、こういう提案があったとクレジットに入れておいてもらって議論することとしたい。</p> <p>また、社会教育委員会とこの図書館協議会がどういう関係になっているのか。どう繋がっていて、議論したことがどう伝わっているのか。全体的な構造の共通理解が必要ではないか。</p> <p>もう一つ、先程委員から話があったが、親子と一緒に図書館に来ることを、もっと奨励すべきだと私も思う。そのことを明確に意識したアクションを各図書館が起こすべきではないか。</p> <p>前にも言ったが、国の委託調査で、その自治体が持っているいわゆる文化資本の厚みによって、子どもの学力に歴然と差があるとデータに出ている。非常に悲しいことであり、そのようなゆとりや経済的なバックアップがあればあるほど、子どもは学力が伸びるということになる。</p> <p>そこを補完することが、公共の役割である。その中でも図書館は、最もその効果が高いと言われている。親と一緒に図書館に行って、本を探したり、一緒に本を読む時間を共にする家庭の子どもは、算数も国語も、そういう習慣がない家庭の子どもより、10ポイント学力が高いというデータが出ている。</p> <p>これは非常に重要なデータで、ある意味では、図書館が子どもの学力を保障するという意識を持ってもらいたい。文化政策における社会保障、福祉ということを考えた図書館政策であってほしい。</p> <p>委員の皆様のご発言もそういうところに立っていると思うが、そこをベースとして共有していただけたらうれしい。</p> <p>他にご意見はあるか。</p>
委員	<p>私は、委員から出た意見をテーマに諮問をしていただけたらと思う。贅沢なことかもしれないが、その他の項目で議論するのではなく、答申を求</p>

	めていただければもっと豊かになるのではないか。
委員	<p>図書館サービスについて、ぬいぐるみお泊り会を初めて知ったが、小さい子どもはぬいぐるみと一緒に寝る子が多いと思う。ぬいぐるみに本を見せることによって、本に触れる、いいきっかけになるのではないかと。すぐに定員に達したとあるが、本に触れる機会を探している親は多いと思うので、これからもこういう機会をつくって欲しい。</p> <p>また、学校の図書館見学が減っていると書いてあったが、もっと積極的に学校と図書館をつなげて欲しい。新型コロナウイルス感染症の影響で減っているのであれば、今後増えていくとは思いますが。</p>
会長	<p>他にあるか。</p> <p>ないようなので、以上で今回の案件は終了とする。</p>
案件終了	
事務局	<p>次回の開催は令和 5 年 8 月下旬ごろに、令和 4 年度堺市立図書館サービス評価の完成および令和 5 年度の取組内容や目標について予定している。</p>
閉会	